

自然と科学なんでもニュース

No.59 2011. 10. 10
銀山中学校
神 貴 夫

原子力推進に完全に取込まれた教育研究団体「TOSS」

下の図は**教育研究団体[TOSS]**という団体のホームページで**エネルギーの授業実践を紹介するページ**である。教育法則化運動の提唱者である向山洋氏が主催し、全国に多くの会員を有している。向山氏が飛び箱の著書を書いた頃に参考にしたことがあったが、その後の展開に大きな疑問が湧き興味の対象からはずれていた。

数年前、当時、中学生の息子が夏休み課題に「原子力ポスター作成」が出され、驚いて調べてみると在学中の中学校が「エネルギー環境教育」を取り入れ、外部講師の派遣や実践授業を展開していることを知った。その一環として「原子力ポスター」が夏休み課題に出されていたのだ。文部科学省がすすめる原子力普及推進教育の一環として、学校教育(とりわけ理科・社会・総合)はその役割を担うことを期待されている。担任が教育法則化運動の実践者の方で、その流れから学校全体としての取組みになったようだ。真面目な方だったので「困ったもんだ」と感じていた。しかし、その後、様々な教育研究の場までこうした動きが全国的に展開されていることを知る。原子力推進キャンペーンに多くの学校教員が知らぬ間に加担させられ、驚くべき授業が実践されていたのだ。

【TOSS】のホームページには**いまだに呆れた内容の原子力推進教育実践が実践者の氏名入りで掲載されている**。下記に示した一覧はほんの一部に過ぎない。本人の名誉と将来のためにも一日も早く削除した方がいいのと思う。

[TOSS]は金と権力に完全に汚れてしまった団体に成り果てた。理念を喪失し手軽な技術論に走ったあげく、資金調達のために身を売ったに等しい。多忙な職場で孤立する若い教員が明日の授業を乗り切るためのハウ・ツーを求める気持ちは理解できる。他者から学ぶことは必要だ。しかし、最後の答えは現場にしかない。現場力の弱体化が[TOSS]を誕生させた元凶だろう。職場での生々しい議論を通じてしか本当の実力はつかない。

カリスマが君臨する教育研究団体ほど危険であることを知る必要がある。

右ページに掲載したのは授業リスト一覧の中の「プルサーマル発電」をクリックして出てきた実践展開例である。

内容をみると、**電力会社や国がやってきた「やらせ問題」と全く同じ展開**になっているのがわかる。大学で核物理学を学んだ経験もない小学校教員が、小学生を対象にプルサーマル発電の問題を論議させ、最後に「**原発は5重の壁で守られている**」としゃべり、「プルサーマル発電に賛成ですか。反対ですか。メリット、デメリット両方の立場から、判断することが大事です」とのたまう。これは教育ではない。

マルチ商法も真っ青な‘すばらしい洗脳’である。

右の表に示された実践はほとんどこのレベルだ。実践発表大会で「優秀な実践」として持ち上げられ、こうしてアップされているわけだが、福島第1原発事故を受けて今どう思っているのだろうか？ 己の愚かさに気づけば直ぐ削除をせよと思うのだが・・・。

彼らに事の真相を教えてあげるべき仲間がいらないのだとしたら、それこそ不幸なことだ。



タブナー → エネルギーの授業 → 原子力・放射線

TOSSランド検索結果

検索結果 88件中

タブナー	タイトル	コメント	制作者
4389584	「ゼロリスク願望」→再処理工場の安全性へ	再処理工場から4万7千人の致死量の放射線が出る」という理由で多くの人が反対している。その真偽を車の排気ガスの危険性も通して考えさせる。(TOSS伊万里推薦)	
3885060	高濃増殖炉もんじゅ	ウラン濃縮にも排気ガス、有効利用しなければならない。地球温暖化も待たず無しで進んでいる。これらの課題を解決するのは、「もんじゅ」である。	
8232843	次世代原子力発電所	地震に強い次世代原子力発電所が国家プロジェクトとして開発されようとしている。その中には、昔からの技術が継承されていることを気付かせる授業	
7628894	ウランへの認識	ウランについて情報を持つことで、自分で判断ができるようになることを子どもたちに考えさせる授業。	
1976545	電気自動車はCO2削減に有効か？	CO2を出さないことで注目されている電気自動車。しかし、逆にCO2が増えるかもしれないと書かれている。電気自動車を様々な側面から考えさせる授業。	
6697817	高レベル放射性廃棄物の処分に関する問題の授業化	高レベル放射性廃棄物の処分の現段階での最適な方法とされる地層処分について、仮説を立てさせ、調べ学習して、ける授業の展開を示している。(TOSS松本推薦)	
1976545	電気自動車はCO2削減に有効か？	CO2を出さないことで注目されている電気自動車。しかし、逆にCO2が増えるかもしれないと書かれている。電気自動車を様々な側面から考えさせる授業。	
6697817	高レベル放射性廃棄物の処分に関する問題の授業化	高レベル放射性廃棄物の処分の現段階での最適な方法とされる地層処分について、仮説を立てさせ、調べ学習して、ける授業の展開を示している。(TOSS松本推薦)	
8452747	原子力発電所の5重の壁の授業	原子炉からの放射能漏洩を防ぐために設けられた5つの壁についての授業。(TOSS熊本ML推薦)	
8450403	原子力発電所のリスク	原発は「危険」というイメージを持っている。しかし、それがいまいちどれくらい危険なのだろうか。自分たちの身の周りの危険と比べて考えさせる。(福岡ML推薦)	
1960786	放射線の性質と利用	危険なイメージがつきまとう放射線。しかし、その性質を正しく理解し、利用することで、わたしたちの生活に役立てられている。(TOSS伊万里推薦)	
5025904	リスクの授業	リスクの大きさについて考える授業です。	
9961489	原子力発電所は必要か	エネルギーと環境の2つの問題を同時に解決できるのは、原子力発電だけである。日本の原子力推進を考えたから、エネルギーについて考える授業である。(TOSS熊本推薦)	
2140188	「原子力」平和利用の夢<手塚治虫>	原子力発電所を扱った授業導入におすすめ！※「核融アトム」にめめられた手塚治虫の夢<TOSS大分ML推薦>	
4556165	放射線について考えよう	放射線、放射能、放射性物質という言葉の基礎を学べます。新聞の見出しの怪しみに気づかせさせる授業です。(中学年以上対象)	
3288363	放射線とルンパシ	低量の放射線は、住を破壊すると言ったことが最新の科学でわかっていた。放射線の真実を授業する。(TOSS福岡推薦)	
6283192	原子力の未来	近未来の原子力発電、「プルサーマル」について考える授業	
5959773	原子力発電の安全	原子力発電所付近に住む住民は、健康被害があるという風評がある。危険性を風評ではなく、数値を基にした事実で判断する授業である。	
6124015	放射線とルンパシ効果	放射線の必要性、放射線は昔からの私たちの生活に欠かせない存在であることを考えさせる授業。(小学校6年総合で実施)【TOSS長崎推薦】	
9608266	プルサーマル発電	プルサーマル発電の仕組みを学習し、賛成、反対両方の立場から、自分ほどちらの立場になるか考える授業を組んだ。(TOSS福岡ML推薦)	
2012647	「原発賛成ラッシュ」の授業	原発賛成ラッシュの理由を考えさせ、コスト面から原発の優位性を提案する。	
4893464	核融合発電の授業	核融合発電が人類にとって夢の夢であることと理解させ、その夢の実現のために日本が貢献していることを教える授業です。(FC/TOSS熊本推薦)	



エネルギー資源の再利用 プルサーマル発電

〇〇〇(TOSS 福岡教育研究会/TOSS 福岡東☆教育サークル)

2009年秋より佐賀県玄海町の原子力発電所で「プルサーマル発電」が始まる。その発電に使われる「MOX 燃料」がフランスより到着し、巷では反対運動も起こっている。プルサーマル発電の仕組みを学習し、賛成、反対両方の立場から、自分はどちらの立場になるか考える授業を組んだ。(TOSS 福岡 ML 推奨)

ダム建設反対の写真を提示。

発問1 何に反対していますか。(ダム)

指名して発表させる。 ⇒ マンション建設反対の写真を提示。

発問2 何に反対していますか。(マンション)

指名して発表させる。

発問3 反対している理由はなんだと思いますか。

反対理由をクリックして表示する。 ⇒ ダム

自然がこわれる、生活がこわれる、お金がかかる など ⇒ マンション

日が当たらない、風がふく、景観がこわれる など

「NO MOX」とかかれたものを提示。

発問4 何に反対していますか。(分からない)

これだけでは分からないので、次に盛り込みで反対している画像を提示する。

発問5 同じことを反対しています。 ⇒ 何に反対していますか。(原発、MOX 燃料)

説明1 原子力発電所では、ウランを燃やして電気を作っています。(原発イラスト)

ウランを燃やした後、まだ使える燃料が残っています。そのまま捨てると、全部ゴミとなりますが、それをリサイクルしてもう一度使えるようにします。(燃焼前と燃焼後)それを MOX 燃料といいます。(ウランとMOX) ⇒ MOX 燃料を使って発電することを、プルサーマルといいます。

説明2 電気を作る燃料とはれる年数に限りがあります。

プルサーマル発電を行うと、あと100年でなくなるウランが数十倍も長持ちすると言われていました。

そのほかのメリットとして、ウラン資源の節約と有効利用 石油などほかのエネルギー資源を節約 高レベル放射性廃棄物の半分以上の量

発問6 あなたは、プルサーマル発電に賛成ですか。反対ですか。

(理由を言える人に発表させる)

説明5 では、反対している人はなぜ反対しているのでしょうか。

新聞に載った反対する人たちの意見広告です。

次のような反対理由を言っています。

危険だ ⇒ お金がかかる

説明6 危険という意見は次のものです。

○プルトニウム = 核兵器の燃料 ○放射性物質 ○事故が心配 ○テロが心配 ○管理できるのか

発問7 どの意見を見たいですか。

クリックしてそれぞれを説明する。

○プルトニウム ⇒ 核兵器の燃料 プルトニウムの量が違うので核爆弾にならない。

○放射性物質 ⇒ 放射線は紙1枚でも防げる α線が多い。原子炉は五重の壁で守られている。

○事故が心配 ⇒ 五重の壁

○テロが心配 ⇒ 核爆弾に使えない。

○管理できるのか ⇒ 五重の壁で管理されている。

説明7 プルサーマル発電に賛成ですか。反対ですか。

メリット、デメリット両方の立場から、判断することが大事です。

| TOSS-LAND | ご意見・ご感想 |

他所の教育団体をどうこう言うのはおこがましいが、はっきり言えば懺悔して解散宣言を出すのが当面の最善の策だと思う。多忙化と管理強化で疲弊する職員室の姿が重なる。指導責任だけが問われ、明日の自分を守るのが一杯。頼れるのはネットの使えそうな情報だけ……。そこに落とし穴があった。困ったときは職場の仲間を頼ること。働く者の基本であり最後の救いは結局そこにしかない。